



平成 29 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(JASDAQ コード番号 4667)
問合せ先 経営企画室 室長 曾我 泰典
(Tel 052-950-7500)

遠隔型自動運転システムを活用した実証実験開始のお知らせ

当社は、愛知県による平成 29 年度「自動走行実証推進事業」の受託において、県内 10 市町の協力の下、自動走行実証実験を実施しております。

本実証実験には国の規制緩和の動きに連動した最先端の遠隔型自動運転システムが含まれ、来る平成 29 年 10 月 3 日（火）刈谷ハイウェイオアシス（刈谷市）内の管理道路（閉鎖空間）において、遠隔型自動運転システムによる実証実験を実施いたしますので、お知らせします。

遠隔型自動運転システムによる実証実験は、警察庁が平成 29 年 6 月 1 日に策定・公表いたしました「遠隔型自動運転システムの公道実証実験に係る道路使用許可の申請に対する取扱いの基準」に沿って、警察庁を始めとした関係省庁との調整を踏まえて準備を行い、順次進めていく予定であります。

1. 刈谷市における実証実験の概要

(1) 実施時期

平成 29 年 10 月 3 日（火）
午前 9 時から午後 2 時頃まで

(2) 実施ルート

刈谷ハイウェイオアシス
バス停→第 4 駐車場
(約 0.5 km) (刈谷市東境町吉野 55 番地)



愛知県公表資料より抜粋

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/h29autorunsuke-ju-ru.html>

(3) 実施内容

往路のみ、ハンドル、アクセル、ブレーキを自動的に制御し、遠隔監視による出発地から目的地までの自動運転を行います。万一、衝突などの危険を察知した場合には遠隔監視者等が緊急停止の措置を講じます。

(4) 実施スケジュール

9:30～ 9:45 実証車両説明、愛知県知事 大村 秀章氏・刈谷市長 竹中 良則氏 試乗
9:45～10:00 愛知県知事・刈谷市長コメント
10:00～ 実証実験実施

2. 実施予定地域について

当社は、平成 29 年度「自動走行実証推進事業」において、以下の愛知県下 10 市町での実証実験を行います。遠隔型自動運転システムの実験は、刈谷市・あま市における閉鎖空間での実証実験を実施後、警察庁を始めとした関係省庁との調整を行った後、公道における実施も予定しております。

【実証実験実施予定地域一覧】

実証区分	実施市町	実施予定地域又はルート	走行距離 (Km)	スケジュール(予定)	
警察庁新ガイドライン対応					
遠隔型	幸田町	幸田町民会館周回	0.7	調整中	
	春日井市	高蔵寺ニュータウン内	-	調整中	
	名古屋市	県庁西庁舎→名古屋市役所西庁舎	0.8	調整中	
	閉鎖空間内				
	刈谷市	刈谷ハイウェイオアシスパス停→第4駐車場	0.5	10月3日	
	あま市	あま市七宝焼アートビレッジ内	0.8	10月23日	
非遠隔型	日進市	名鉄米野木駅→愛知牧場	3	7月12日～14日【済】	
	豊橋市	サイエンスコア→豊橋技術科学大学→JAあぐりパーク食彩村	4	8月28日～30日【済】	
	岡崎市	こども発達センター→岡崎市民病院→三河青い鳥医療療育センター	3	11月6日	
	常滑市	イオンモール常滑→中部国際空港アクセスプラザ1階空港バス乗り場	4.7	11月	
	豊田市	中当町集会所→どんぐりの里いなぶ	3.5	12月～2月	

※ 最終的な実証実験ルートについては、愛知県警察本部や各市町との調整により変更する可能性があります。

【用語説明】

遠隔型：自動車から遠隔に存在する運転者が電気通信技術を利用して当該自動車の運転操作を行う（運転席無人）。

非遠隔型：運転者となる者が実験車両の運転者席に乗車して、常に周囲の道路交通状況や車両の状態を監視（モニター）し、緊急時等には、他人に危害を及ぼさないよう安全を確保するために必要な操作を行う（運転席有人）。

以上